

歴史古街道団 講演会

# 徳川家康に関する歴史講演会のご案内



天海僧正



五鈷杵

【内容】徳川家康のブレンであった天海僧正は、家康の遺言通りに遺骸(または御神霊)を日光山に埋葬し、上野には寛永寺を造りました。天海僧正とは何者だったのか、そして彼が行っていた星方位学的な思想や技術に基づく不思議な事業、上野山に眠る密教的遺跡、赤坂日枝神社の謎など、まだ多くが紹介されたことのないことについてお話しします。

## 徳川家康の日光への道と 天海僧正の星方位の謎

講師：宮田太郎

古街道研究家、歴史古街道団代表

2023年9月10日(日)

14:00~16:00(受付開始13:30)

【参加費(資料代)】 一般1,000円

古街道団会員700円

【定員】90名 申込不要 \* 先着順

(定員を超える入場は消防法により不可)

【会場】多摩市・関戸公民館 大会議室(8階)

京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」  
西口 徒歩3分  
東京都多摩市関戸4-72  
ヴィータ・コミュニネ8階

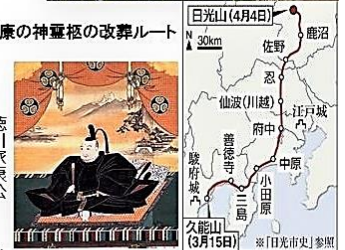


「東照宮社縁起」より

小野路一里塚



家康の神霊柩の改葬ルート



八剣輪宝

徳川家康公

家康公の神霊柩(御尊體)を日光に移送した千人行列を今も再現する「東照宮「百物揃千人行列」の祭礼



\*天候その他の理由により日程やコースを変更する場合があります。(当日朝6:30までにホームページTOPに掲載。) \*問合せ 電話 090-7002-3431 (宮田)



歴史古街道団

代表：宮田太郎 TEL 090-7002-3431  
本部：東京都多摩市 (HP) <http://www.rekkodan.com/>

